

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による定額法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

事務局員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を自己都合による期末要支給額に基づき計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式で計上している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	9,189,931	-	-	9,189,931
普通預金	10,000,000	-	-	10,000,000
定期預金	5,000,000	-	-	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	114,750	-	-	114,750
周年行事引当資産	3,000,000	100,000	-	3,100,000
会館修繕引当資産	8,850,000	100,000	-	8,950,000
合計	36,154,681	200,000	0	36,354,681

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	26,270,784	6,445,098	19,825,686
構築物	697,298	215,428	481,870
什器備品	2,787,385	2,171,781	410,404
合計	29,755,467	8,832,307	20,717,960

4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	114,750	-	-	-	114,750

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金	一般社団法人 神奈川県法人会連合会	0	1,480,236	1,480,236	0	—
助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	10,034,400	10,034,400	0	—
合 計		0	11,514,636	11,514,636	0	—

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 公益財団法人全国法人会総連合助成金の指定目的支出による振替	10,034,400